



別府中学校で茶摘み体験

■4月25日、別府中学校の全校生徒が農研機構果樹茶業研究部門で茶摘み体験を行いました。後日、茶葉はせん茶に加工され、生徒それぞれに届けられました。



枕小酎の売上げの一部をPTAに寄付

■4月21日、薩摩酒造株式会社は、枕崎小学校150周年事業の一環で児童が育てたサツマイモを原料に造った「枕小酎」の売上げの一部と記念の4.5リットル瓶を同校に寄付しました。



ホテルが幻想的な舞いで魅了

■5月上旬から花渡川周辺や中州川周辺、田布川集落のピオトープなどで、ホテルが幻想的な光の舞を見せていました。



尻無川で恒例の清掃活動を実施

■5月14日、木原公民館を中心とした「尻無川の自然環境を守る会」の主催で尻無川周辺の清掃活動が行われ、約80名が参加しました。



関西と鹿児島への絆に多くのファン集う ～第17回関西かごしまファンデーを開催～

5月7日、マイドームおおさかで関西鹿児島県人會総連合会の主催による第17回関西かごしまファンデーが開催されました。

会場には県内各地の豊富な特産品や観光情報などのブースが立ち並び、多くの鹿児島県出身者や鹿児島ファンで埋め尽くされていました。本市からはかつお節、さつま揚げ、焼酎、鹿籠豚などの販売ブースや観光協会によるかつおバックの掘み取りブースが設けられ、多くの人で賑わっていました。

ステージでは、県内各市町村長によるPRタイムが用意され、前田市長が力強くPRを行いました。



俵積田恵美子さんが瑞宝単光章を受章 ～令和5年春の叙勲～

令和5年の春の叙勲が発表され、俵積田恵美子さん(別府西町・69)が瑞宝単光章を受章されました。

俵積田さんは、昭和49年4月より幼稚園教諭・保育士として勤務し、平成18年から平成29年3月までまくらざき保育園の園長を務めるなど長きにわたり子どもたちの健全育成に貢献してきました。現在はべっぴん山山こども園の副園長を務めており、本市児童福祉の発展に尽力されています。

俵積田さんは「この受章は、主体的に生き抜く力を育む保育理念を、職員が一丸となって長年実践していただき、保護者や地域の皆様のご理解と支えてくださったおかげです」と感謝の気持ちを話しました。



女子硬式野球の激戦に球場湧く ～市営野球場で九州女子硬式野球リーグ開幕戦を開催～

5月14日、市営野球場で九州女子硬式野球リーグ開幕戦が開催され、九州管内の5チームが熱戦を繰り広げました。決勝戦は、九州ハニーズ(福岡)と神村学園(鹿児島)の対戦となり、13対8で九州ハニーズが乱打戦を制して優勝しました。

また、本市地域おこし協力隊の今さんを中心とする枕崎チームも同リーグに参加した秀岳館高校(熊本)とエキシビジョンマッチを行い、大会を盛り上げました。



4年ぶりに子どもたちの元気な声響く ～第38回こどもの日かつおまつり～

「第38回こどもの日かつおまつり」が5月5日、地場センター周辺で行われました。4年ぶりの開催に、会場は県内外から訪れたたくさんの家族連れなどでにぎわいました。

メインステージでは恒例のかつお節削り大会やかつお一本釣り大会が行われ、幼児から中学生まで多くの子どもたちが参加し、大いに盛り上がりました。

会場内では、10月に開催される「燃ゆる感動かごしま国体」に向けてなごなた体験ブースが設けられ、多くの来場者の注目を集めていました。飲食ブースでは、ハーモニーネットワーク委員会による茶節のふるまいや、さまざまな店が出店し、来場者は楽しい連休のひと時を過ごしていました。



生徒会主催による交流戦を開催 ～枕崎高校と鹿児島水産高校が学校間交流～

4月28日、総合体育館および市営野球場において、恒例となった枕崎高校と鹿児島水産高校による学校間交流が行われました。

総合体育館で生徒間交流のレクリエーションを行った後、市営野球場へ舞台を移し、外野ステージで両校の書道部によるダイナミックな書道パフォーマンス、野球部の気迫あふれる熱い交流戦に大きな歓声が上がりました。